



広報

かつやま

'93 1/14

№446

1

発行 福井県勝山市 編集 秘書広報課
〒911 福井県勝山市元町1丁目1-1
TEL0779-88-1111 FAX88-1119

初詣
大師山清大寺



新春座談会

今井市長が、市内企業に就職またはUターンされた皆さんと「魅力あるまちづくり」をテーマに座談会を行いました。

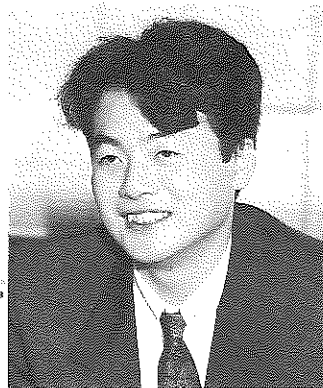


TABLE TALK

まちの表情が、さらに魅力的に
(今春完成する勝山南大橋)

若者に 魅力あるまちって？

中村春樹さん



小林朱美さん





◆出席者の皆さん◆

- 山内 優さん (27) = 本郷
- 小林朱美さん (24) = 沢町二
- 岩谷章代さん (20) = 元町三
- 中村春樹さん (20) = 猪野口
- 勝山市長：今井三右衛門

若者の定着率アップに
「職・住・遊・学」を充実

今井市長 ●お忙しい中、ありがとうございます。きょうは、皆さんから魅力あるまちづくりについて、いろいろお話をいただければと思っています。よろしく願います。

山内 優さん ●舞鶴市の生まれです。二年前から妻の実家勝山で住んでいます。オートバイが好きで、全国のあちこちでメカの勉強してきました。

今は市内の自動車整備会社に勤めています。

岩谷章代さん ●地元の繊維会社に勤めて二年になります。もともと勝山のことを知りたいと思ってきました。よろしく願います。

小林朱美さん ●二年前、大阪からUターンしました。大阪では、会社の役員秘書として働いていました。現在は、百八十度方向転換してスポーツ店で働いています。スポーツ大好き人間です。中村春樹さん ●高島工業団地の誘致企業に勤めています。何もかも若い会社なので、雰囲気もよく楽しく働いています。

市長は、日ごろ若者の定着するまちづくりを提唱されています。最初に、その点について伺います。

市長 ●二十六年、市議会議員になったころから勝山の過疎化は大きな問題でした。人口が減る原因は出生率の低

下もありますが、第一には若い人が地元に残ってくれないということです。働く場を確保していけば、多くの方が勝山市に戻ってきていただけると思っています。

市長になって、この四年間に六社の企業誘致ができました。現在、造成中の大袋・北山工業団地にも、三社が進出することになっています。

山内 ●市長さんは、若者の定着に何が必要だと考えておられますか。

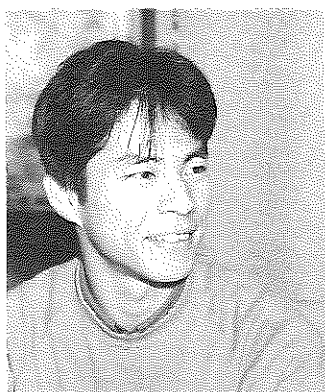
市長 ●わたしは若者の定着には「職、住、遊、学」が必要と考えています。職場を確保し、住宅環境を良くし、観光リゾート地など遊ぶ場もつくっていかなくてはなりません。

学は、長尾山開発の中で大学誘致の構想を持っています。現在、勝山から短大や大学に千三百人が進学しているそうです。そうした学生を地元へ呼び戻す方策を検討しています。

人口は約三万人ですが、十年後には三万五千人、ふれあい人口五万人と目標を立てました。ふれあい人口は、勝山への入り込み客とか、勝山と関係する人たちを指しています。

三十年間に七千人減少した人口を、今後十年間で五千人増やすということは、至難なことですが、いっしょけんめい努力していきます。

Uターンされたかたにお聞きしますが、勝山の印象はいかがでしょう。山内 ●勝山は、生まれ故郷と良く似て、生活のしやすいところだと思っています。ただ、職種に限りがあり、やりた



山内 優さん



岩谷章代さん



▲市街地から法恩寺山リゾート地を望む



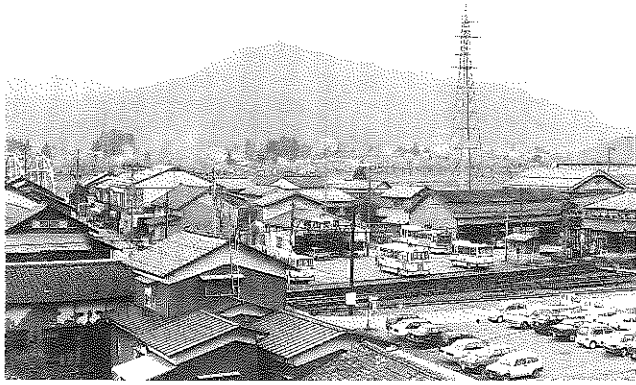
▲三区画すべて埋まった保田工業団地

い仕事ができないのが悩みです。
小林 ●都会にしばらく住んでみて、勝山の「交通の不便さ」を実感しました。いいところは、人情味の厚いことだと思います。都会は働くにはいいところですが、生活観がありません。
 都会は情報が絶えず流れ、若い人には刺激的なところです。都会に憧れるのは分かります。勝山にも、もっと専門的なものを生かせる職場があればと思っています。
中村 ●都会へ出ようという気持ちは、一時期ありましたが、Uターンで戻るより最初から地元で働いていたほうが自分のプラスになると思いました。会社の先輩でUターンした人がいますが「生まれ育った場所は精神的にくつろげる」と話しています。
岩谷 ●友達では都会に出ていった人が多いです。わたしは、特に都会に憧れたことはありません。自宅から通えるのが魅力です。
市長 ●魅力あるまちの要素のひとつに、地元企業のイメージアップがあります。最近では、地元の企業イメージもかなり変わってきました。家庭的な雰囲気を持ち合わせた企業は、どんどん伸びています。
 わたしも以前から、企業の体質改善を訴えてきました。若者はイメージのいい企業があれば、すすんで勝山に残ってくれるものと思っています。

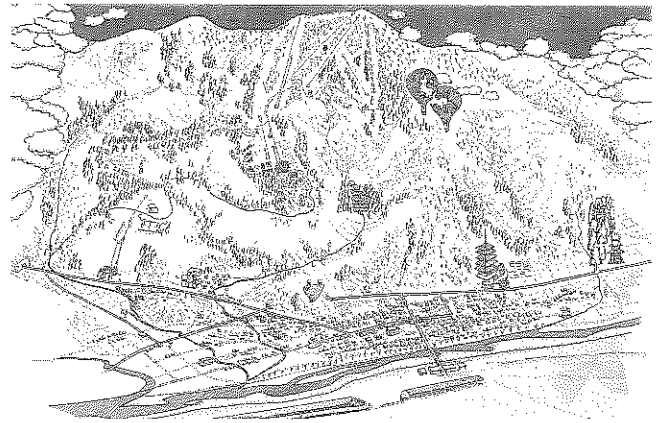
若者のニーズを
的確に把握

山内 ●エネルギーを発散できる場所があれば、若者がどんどんあふれると思います。若者のニーズを的確に把握すべきだと思います。例えばモータースポーツ施設の誘致はどうでしょうか。
市長 ●以前、モータースポーツのできる場所を提供していただけるとい話がありました。河川敷など管理面で問題があったようです。
山内 ●オートバイに関する偏見も、誘致をむずかしくしているのでしょうか。
小林 ●わたしも含め、若い人はリゾートに期待を持っています。スキー場もそうですがペンションやコンドミニアムなどの利用面で、何か特典があるといいのですが。
市長 ●わたしもリゾート客だけでなく、市民が家族連れで年に何度か低料金で利用でき、ゆっくり楽しめる場所にしていきたいと思っています。施設エリアの造成は、すでに完成し、今年十二月にはスキー場が一部オープンします。全体の開発は、第三セクター方式です。すすめています。市でも県のリゾート開発促進事業の中で、市有林を利用した森林公園を建設していきます。散策路や炭焼き体験コーナー、魚釣りなどができ、家族ぐるみで楽しめる場所にもなります。
 ていねいな開発をすすめてほしいという市民の声を今回の選挙で感じました。





▲勝山の玄関口京福勝山駅周辺



▲どんな明日、描きますか

小林●商店街に特色ある専門店がほし
い。勝山では、品物の質も限られ
てきます。若者は、流行に敏感ですか
らね。どんどん福井や金沢に流れてし
まっています。

中村●勝山の人が市外に買いに行くの
ではなく、勝山に来てもらえるよう
な場が必要だと思えます。そうすれば、
ふれあい人口五万人も実現すると思
います。

市長●そのとおりです。現在の観光客
は年間百万人です。リゾートだけで最
低六十四万人が見込まれています。越

玄関口の イメージアップを

それだけに立派なものしたいです。
ぜひ一度、リゾート開発の作業場を
見学していただきたいと思えます。

岩谷●開通した有料道路の途中まで行っ
たことはありません。

中村●移植された木々がきれいに並べ
られ、高さもそろえてあり素晴らしい
ですね。

市長●電柱などは、全部地下に埋め込
むなど、景観面に気を使っています。

山内●雪の少ない年は、スキー場運営
に心配ありませんか。

市長●標高一、三五七メートルの法恩
寺山では、市街地に全く雪がなくても
じゅうぶんな積雪があります。雪質も
良く、山頂では樹氷や霧氷が見られま
す。雪不足の心配はないと思えます。

前大仏、平泉寺、恐竜公園などを含め
ると観光客は、将来二百五十万ほどに
なっていくと思えます。

ただ、道路整備がまだ完全でないた
め、ちょっと混雑するだけで、市民生
活に影響を与えてしまいます。リゾー
トが完成することで、中部縦貫自動車
道もせめて福井・勝山間が早急に開通
するよう働きかけているところです。

一方、空路の時代になっています。

小松空港まで五分で行けるよう大日
峠六・二キロメートルをトンネルでつ
なぐ計画もあります。勝山・小松ずい
道開きく既成促進同盟会が結成されて
います。

リゾート地ともなると大量輸送でき
る交通機関がぜひとも必要となります。

小林●当然、京福電車で訪れる人も増
えてくると思いますが、心配な廃線問
題についていかがでしょうか。

市長●昨年、京福電鉄の廃線問題が出
て、市民一丸となって乗って残す運動
を繰り広げています。おかげで乗客も
増えています。

ただ、赤字分を沿線自治体で負担し
ようとすると、国、県から補助をいた
だいても毎年五千万円にもなります。
とにかく皆さんに利用していただくこ
とが先決です。

山内●勝山の玄関口として、勝山駅の
イメージの問題があると思えます。イ
メージがよくないです。勝山橋を大き
なものにし、駅前にはショッピングセン
ターをつくり、近代的なものにすると
利用客も増えると思えます。



今井勝山市長



▲今年も9月にアスペン音楽祭を開催

人を誘い込む 魅力づくりを

市長●老朽化した勝山大橋は、早急に架け替えする計画です。駅前開発も併せて検討していきます。
岩谷●総合的なレジャー施設の計画について教えてください。
市長●リゾート開発の中でもレクリエーション施設やレジャー施設があります。長尾山総合開発では、運動公園や恐竜公園、恐竜博物館、化石発掘体験コーナーなどをつくる構想があります。

小林●ショッピングにしても、あまり地元商店街が利用されていませんね。
中村●何か特色ある店が、いくつかあれば行くとは思いますが。

市長●市街地の活性化はなんとかしていかねばと思っています。現在、商店街等活性化委員会ではいろいろ検討されています。わたしは、市街地とリゾート地を結ぶバスターミナルも必要だと考えています。

市内●全天候型のアーケード商店街にすると、ブラブラと歩いているうちに商品を買ってしまうのではないかと思えます。それに合うような町並みに変えていく必要もあります。

市長●アーケードやカラー舗装などの話はありませんが、やはり商店街の皆さんのやる気だと思います。

ご存じのように図書館に一億円をかけて、からくり時計を設置しました。時計だけを見に来る人も、そのうちの中へ入って本を見ていくようになりまします。そういう意味では、からくり時計は人々を引き付けています。一日五百人が図書館を利用されています。

商店街にも何か引き付ける魅力が必要と言えるでしょう。市でも、街灯が商店街の活性化に結びつくのであれば、電気料などの助成も考えています。

文化に息づく まちづくりを

小林●まちづくりには、文化性を持たせることがたいせつだと思っています。いろいろ取り組まれていますね、今後積極的にすすめてほしいですね。

市長●二年前からアスペン音楽祭を開

催しています。二回とも大好評でした。今年も九月一日に開催することになっています。今回は三十人のオーケストラがやってくる予定です。

四月には、下高島と大袋を結ぶ勝山南大橋の開通式が行われます。歴史的景観に合わせて朱塗りの欄干や擬宝珠(ぎぼうしゅ)、特産品をあしらったレリーフを取り付けました。

中村●アスペン市との関係は、これからどうされていくのでしょうか。

市長●アスペン市は山岳リゾートでも成功をおさめています。以前、アスペン市長から「リゾート開発には文化性がなければ成功しない」と教わりました。世界三大音楽祭といわれるアスペン音楽祭ツアーコンサートや国際環境文化フォーラムの開催など、アスペンとの関わりを深めています。こうした交流を今後も続けていきたいと思っています。

小林●これからは専門知識を持った人のための企業誘致も必要だと思っています。いかがでしょうか。

市長●長尾山総合開発の中で総合研究所誘致の構想を持っています。研究所は、とかく静かな自然の中での設置を望んでいます。ぜひ、実現させたいですね。

岩谷●そのほか家族で楽しめる憩いの場などの計画は。

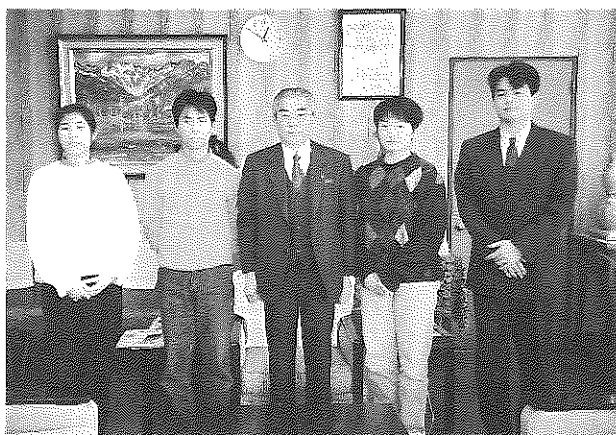
市長●法恩寺山での森林公園や浄土寺川ダム周辺地域でアラレガコやアユの養殖場、水族館建設の計画があります。また、浄土寺川上流から下流にかけて

の岸全体を親水公園にしていきたいです。家族の憩いの場となるでしょう。

わたしは、何としても、若い人がすすんで残ってくれるまちにしたいと思っています。

これからも市政に対し、意見や要望がどんどん言える雰囲気づくりをたいせつにしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いします。

長時間ありがとうございました。

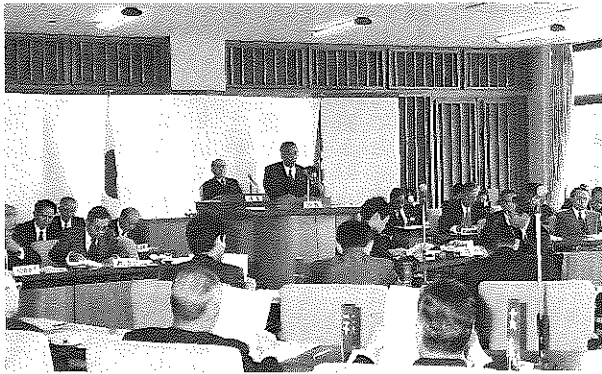


議会報告

12月定例会

政治改革を求める

意見書を決議



▲12月定例会

一般会計補正予算は

一億四千六百万円

十二月定例会市議会は、十二月九日から会期十三日間の日程で開会。一般会計補正予算など十二議案、意見書四件などを可決、陳情・請願六件を採択して二十一日に閉会しました。

議会では、初日の九日、佐川急便など一連の事件・疑惑に対し、確固たる政治倫理の確立などを要望した意見書を可決、各関係大臣へ提出しました。

一般質問は、十一日、十四日の二日間行われ、今井市政二期目の市政運営などについて十議員が質問しました。

決まった案件

◎十二月補正予算

〔一般会計〕

一億四千六百二十九万九千円

を追加し、歳入歳出とも総額百二十九億七千七百五十一万四千円としました。

主なものは、人事院勧告に伴う給与改定分六千二百三十七万三千円（一般職平均二・七五%の引き上げ）、農村総合モデル事業五千万円、市道改良事業三千万円などです。

〔特別会計・企業会計〕

特別会計の内、国民健康保険会計など六会計で二億一千五百二十八万九千円を追加し、合計六十二億一千六十六万六千円としました。

追加の理由は、国の補正予算に伴う拡大分です。

企業会計の水道事業会計で一億五千五百二十二万六千円を減額し、総額六億八千

百三十七万四千円としました。

◎条例の改正

1. 市職員の給与に関する条例の一部改正

平成四年度人事院勧告による給与等改正に伴うものです。

2. 勝山市火災予防条例の一部改正

火災予防条例準則の一部改正に伴うものです。

◎採択した陳情・請願

〔六件〕

1. 二兆円規模のサラリーマン減税を求める陳情

2. 檜曾谷区内道路の新設

3. 総合型林業構造改善事業の促進について

4. 老人保健施設にかかる借入金の利子補給について

5. 私立保育園の改築等に対する助成方について

6. 中学校における学校給食の改善に関すること

◎意見書四件を提出

1. 政治改革の早期実現を求める意見書（要旨）

「共和事件や佐川急便疑惑をはじめとする一連の不祥事は、国民の強い政治不信を招いている。政府においては、国民の

信頼と負託に応える真の政治を確立するため、疑惑の持たれている政治家の責任の所在を明確にすると共に、選挙制度の抜本的改正、確固たる政治倫理の確立、政治資金規制制厳充実強化など制度改革を速やかに講じるよう強く要望する。」

◎人事案件
勝山市教育委員に深谷桂一さん(58) 元町一、再任。佐々木紘昭さん(48) 旭町二、新任。
勝山市監査委員に原崎直文さん(62) 細野、再任。
勝山市人権擁護委員に坪川利子さん(65) 東野、再推せん。

一般質問要旨

一般質問は十二月十一日、十四日の二日間行われました。嶋田政憲、藤澤七郎兵衛、佐々木隆也、辻一敏、野尻佐太郎、近藤栄治、斎藤貞夫、竹内久三、斎藤節治、岩見寿信の十議員が質問しました。

二期目の

市政運営について

嶋田政憲議員「一、今井市政二期目にあたり、次の点を問う。
①市政運営について。

②大型プロジェクト遂行のために機構改革をする考えはないか。
市長「一」の①、第三次総合振興計画の目標達成を重点とし、「心豊かで、やすらぎのある精神文化の里づくり」の実現に努力していく。

特に、若者が定着できる魅力ある勝山にしたいと決意を新たにしている。
市長「一」の②、組織機構については、それぞれの事業の進捗状況などを検討して対処していく。
嶋田議員「二」、大型プロジェクトの見直しについて、次

の点を問う。

①中部縦貫自動車道の見通しと地元振興策、アクセス道路の公表について。

②平泉寺遺跡の国指定史跡拡大について。

市長Ⅱの①、現在、保田・大袋地係間七・三キロの測量を終え、トンネル部、盛土部の地質調査などを実施している。また、これらと並行して、設計協議を関係集落と重ねている。

法恩寺山リゾートが完成する平成八年度をめどに、福井く勝山間の開通を、県に働きかけていく。

地元振興策については、二十一世紀を展望するとき、時代に即した玄関口を設けることは必要不可欠である。

地権者の皆さんが不利とならないよう対処していく。

助 役Ⅱの②、アクセス



市街地を空撮

道路の公表については、京福電鉄の存廃問題もあり、現在、県で検討されている。

生涯学習課長Ⅱの②、平泉寺坊院跡調査は、平成五年度までの五カ年で遺跡の

広がり、保存、活用の基礎調査をすすめている。

地権者へ説明を行い、同意が得られれば、五年度中に史跡拡大の追加申請の手続きをすすめていく。

指定を受けて、発掘、調査、復元などの優遇措置を活用し、史跡公園として整備していきたい。

嶋田議員Ⅲ、農業行政について。集団化と兼業農家の維持のどちらに重点を置くのか問う。

市長Ⅲ、第三次総合振興計画の中で、農地の流動化、集団化を促進し作業の共同化、生産拡大、コスト低減化などで農業経営の強化を図っていく。

国、県の施策に農地流動化を促す奨励金交付制度があるが、当市では交付要件が満たされない。市独自の制度を検討する必要がある。

意欲ある農業者の育成のための認定農家制度を生かして、今年度中に認定したい。

嶋田議員Ⅳ、職員採用において、体育指導など専門

的な有資格者も優先すべきと考えるがどうか。

市長Ⅳ、当市の職員採用については、従来から地方公務員法によって競争試験制度をとっている。

しかし、さまざまな生活実感を持つ特色ある人材も必要であり、今後とも市民のニーズに応えられる優秀かつ多様な人材の確保に努めていく。

体育課長Ⅳ、体育指導者の養成が必要となっている。担当課ともじゅうぶん協議していく。

嶋田議員Ⅴ、国の地域拠点都市の指定を受けて、活性化を図るべき。今後の対応を問う。

市長Ⅴ、県内では、丹南地区が候補者と選定された。奥越圏域にとって、人口規模などで厳しい指定要件であるが、引き続き二番目の指定に向けて粘り強く要望していく。

嶋田議員Ⅵ、近年、選挙投票率が低下している。今後の対応を問う。

総務課長Ⅵ、確かに投票率は低下傾向にある。この傾向は特に若年層に見られ、政治への無関心と信頼感の薄れが大きな要因とされている。

市としても、投票率アップを図るため、各種の啓発活動に取り組んでいるところ。今後も政治に対する関心度を高めるため、あらゆる機会、場所で、明るい選挙推進と棄権防止を呼び掛けていきたい。

また、投票所の環境改善もそれぞれ工夫しながら実施しているが、不備な点は改善していく。

新年度の 予算編成について

藤澤七郎兵衛議員Ⅰ、新年度の予算編成について基本的な考えを問う。

市長Ⅰ、五年度の予算編成は、リゾート地域の開発や若者の定着できるまちづくりを積極的に展開できるように、財政基盤の安定を第一にしていきたい。

税収は、昨年度より約十億円の減収が見込まれる。新年度はさらに厳しいと予想される。よって、予算編成は経常的な物件費は一〇%のマイナスシーリングとし、事務事業の見直しを図っていく。

財政基盤の安定を図っていく中で、活力あるまちづくり、地域の特性を活かし

たまちづくりを推進している。

藤澤議員Ⅱ、地区社会福祉協議会の設置について、次の点を問う。

①組織の概要について。

②事務局の場所。

③事業費と財源の確保。

④小地域福祉のまちづくり事業との関連性。

⑤市社会福祉協議会の指導体制と役割について。

市長Ⅱ、地区社協の目的は、安心して暮らしていけるまちづくりを、住民と一体となり、知恵と力をだし合って取り組んでいくことにある。

各地区へ説明をしている段階で、機の熟した地区からすすめていきたい。本年度は五地区で設置を見込んでいる。

福祉事務所長Ⅱの①、組織は地区住民で組織し、役員は区長や各種団体の代表となる。地域の実情に合わせ弾力的に対応していく。

②、事務所は各公民館に置き、コーディネーターが事務処理を行う。そのための条件整備に努める。

③、会議費や報酬、事業費などの財源は、市社会福祉協議会の補助が大部分となる。予算は事業に応じて増減する。

④、小地域福祉のまちづくりは旧町内を対象とし、地区社協は作らない。現在の市社協が管轄し、区単位の小地域ですすめていく。

⑤、地区社協は、市社協の傘下であり、市社協は自主性を尊重しながら、福祉活動への協力と助言を行う。

藤澤議員Ⅲ、今後、ゴミ量が増えるがその対応について。また、次の点を問う。

①環境美化条例制定について。

②デポジット制度の導入について。

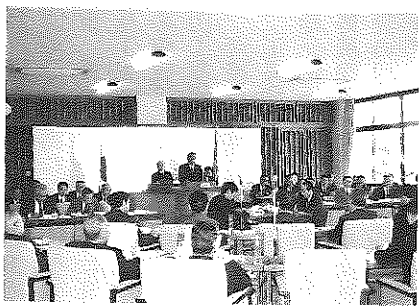
市長Ⅲ、ご指摘のリゾートなど、まちの活性化に伴いゴミの排出量が増加すると見込まれる。それらは事業系一般廃棄物として、施設持ち込みで対応していきたい。

保健衛生課長Ⅲの①、美化条例については、従来ある条例で対応していく。

②、デポジット制度は、販売価格に金額を上乗せして空き缶返却時に、その分を返還するもの。

実施には生産者、消費者の理解や広域的な運用が必要となる。各関係機関と検討したい。

藤澤議員Ⅳ、エイズ予防の対応について。保健衛生課長Ⅳ、県にお



いては昭和六十二年にエイズ対策実施要項を定め、各保健所で抗体検査や相談、指導などを行っている。

市では、エイズ対策として職域や各団体の研修会を重点に正しい知識の普及啓発を実施している。

今後は、市民に対し広報紙などで理解を求めると共に、保健所、医療機関との連携をとって予防啓発に努めていく。

教育長 四、エイズ指導の第一は、正しい知識を持つようにすること。第二に小・中・高校生を通して正しい性教育をしていくこと。第三に偏見や差別を持たぬ人間育成に努めることだと考えている。

学校教育のみならず社会教育においても啓発に努めていく。教育こそ最大のワ

クチンと考える。

林業の

振興策について

佐々木隆也議員 一、林業振興策について、次の点を問う。

① 林業構造改善事業について。

② 国産材加工施設の形態について。

市 長 一の①、先に林業構造改善協議会から、素材生産体制の確立、情報処理施設の導入、国産材加工施設、森林活用環境施設の建設などの答申があった。この答申を尊重するとともに、国の総合型林業構造改善事業を導入し、地域林業の活性化を図っていく。

林務課長 一の②、加工施設の規模は、年間原木消費量四千立方メートルで、建設費は融資事業も含め五億四千四百万円を予定している。経営形態は、第三セクターが望ましいと考える。佐々木議員 二、市街地へ観光客を導入する方策について問う。

市 長 二、今年六月に商店街等活性化実施計画策定委員会が発足した。市もその中に参画し、リゾート開発と市街地活性化について検討している。今後、同委員会の報告に基づき、じゅうぶんに検討していく。

佐々木議員 三、産業廃棄物の処理について

市 長 三、当市の産業廃棄物の処理は、事業所の責任で処理することになっていく。各事業所から中間処理業者に委託していると推測している。

今後、処理をどのような方向、方法でできるか検討しているところ。

新年度予算編成の

基本方針について

市 長 一、予算編成について、次の点を問う。

① 基本方針について。

② 下水道事業が、財政を圧迫していないか。

市 長 一の①、これまでの質問に答えてきたように、行政の基本である最小の経費で最大の効果を上げていく。

総務課長 一の①、三年度の財政分析指標でみると、経常収支率は県下一位、公債比率二位、起債制限比率同三位など、まだ弾力性

を維持している。

市 長 二の②、下水道事業は八年を迎えた。平成五年度から処理能力不足を解消するため、設備増設を予定している。面整備は、財政事情を考慮しながらすすめていく。

村部の整備は、高加入率の約束をいただきながらすすめていきたい。

下水道課長 一の②、整備率は四八・五％、水洗化率は五五・八％である。

辻議員 二、法恩寺山リゾート開発における第三セクターおよび市の対応について問う。

市 長 二、第三セクターの事業費総額は約四十億円。内訳は用地買収や有料道路負担金、防災工事費、環境アセス調査費、土地造成工事費などである。

有料道路の維持管理問題については、県へも陳情し、市民に影響のないよう努力していきたい。

経済効果についても、今後とも協定書にあるとおり、最大限、地元を優先して活用するよう関係者にお願いしていく。

開発運営フレームに変更はない。市としては、平成八年度の事業完了予定まで計画達成へ全面的に支援していく。

企画開発課長 二、第三セクターの有料道路負担金は十億八千万円、上部分の建設費として五億六千万円。リゾート開発による市街地活性化では、地元農産品などの消費拡大、繊維製品の市場拡大、既存観光地や市街地のイベントとの連携などを考えている。

辻議員 三、老人保健福祉計画策定について。

市 長 三、当市の人口高齢化は、他市町村よりすすんでいる。高齢者の実態調査も今年中に終了の予定である。その分析を専門家の協力を得ながら、ともに生きる人づくり、まちづくりの実現に向けて福祉計画を策定していく。今、事務局でその準備をすすめている。福祉事務所長 三、全市のな福祉センターや保健センターを老人保健福祉計画の中で考えていきたい。

土曜閉庁導入に伴う市民

サービスについて

野尻佐太郎議員 一、土曜閉庁導入について、次の点を問う。

① 行政サービスが低下し

ないか。

② 現在の事務量を超過勤務なしで消化できるか。

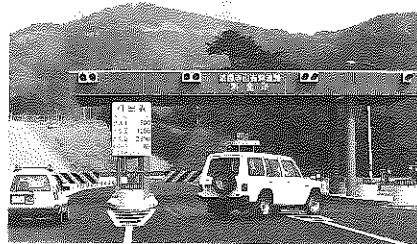
市 長 一の①、土曜閉庁の導入は、現行の予算、職員数で行い、住民サービスの低下とならないことが基本原則である。

今年八月から事務の点検見直しを検討してきた。土曜閉庁に伴う事務改善も含め、公務効率の確保に努めていく。

秘書広報課長 一の②、繁忙期の応援体制や事務の整理・合理化をすすめていく。職員個々の創意工夫のもと、住民福祉の増進に努める。

野尻議員 二、勝山南大橋の開通式について。

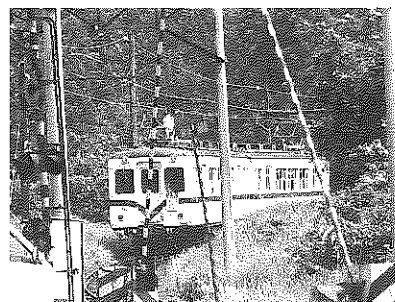
市 長 二、勝山南大橋は、三月末に完成し、開通式を四月十四日に予定している。式典については、今後、実行委員会を設立し、具体



▲開通した法恩寺山有料道路

的な方法を決めていく。
野尻議員Ⅱ三、今後の工業団地造成計画について問う。
市長Ⅱ三、これまでに高島工業団地、保田工業団地を造成。今年度は大袋・北山工業団地を造成している。
今後、高島地区で高島第二工業団地を計画しており、地元関係者と交渉中である。
野尻議員Ⅱ四、通所授産施設の建設見通しについて問う。

市長Ⅱ四、一般就労が困難な方がたの支援事業として、心身障害者福祉センターおよび九頭竜ワークショップに委託して通所訓練を実施しているところ。
さらに、精神薄弱者と身体障害者との通所混合利用事業が計画されている。社会福祉法人による事業で県内初の試みである。市としても早く実現できるように関



▶京福電車に乗る運動を

係機関に働きかけていく。
野尻議員Ⅱ五、財政資金の預託運営および市民負担の不公平は正について問う。
収入役Ⅱ五、今後の税収動向は厳しいものがあり、健全な資金運営に努めていく。
金利低下も続いており、金融機関の協力を得ながら預金利息の確保に苦慮している。今後とも公金の性格を踏まえ、財政堅持に努めていく。
総務課長Ⅱ五、新年度においても、各課のヒアリングの段階で、再度不公平のないようにしていきたい。

農村部の振興策について

業林道の維持管理に補助を。
市長Ⅱ一の①、農村部の活性化は極めて重要な課題。具体的な数字については、今、各課で予算要求書を作成中である。
②、農村部の上水道については薬師神谷水系が完了。現在、荒土・新道地区と平泉寺第二地区で事業をすすめている。
農業集落排水事業については、五年度に神谷地区(薬師神谷、枋神谷)で開始する。残る二十九集落でも精力的に推進していく。
③、公共下水道が当分の間見込めない部分には、合併浄化槽を普及していく。
設置における区長の同意書は、地域のかたがたの同意を得るということをお願いしている。
④、各課から予算要求が上がってくるが、限られた財源の中で活用していきたい。
近藤議員Ⅱ二、消防本部から遠い地区には、分遣所の設置を。
消防長Ⅱ二、消防庁舎移転には市の中心とし、設置基準を満たしている。現状では、分遣所の設置は困難である。
近藤議員Ⅱ三、各自治会が負担している道路街灯の電気料(約二千灯、月額五十

京福電鉄存続の取り組みについて

四万八千円)を、市で全額負担すべきと考える。市の対応を問う。
市長Ⅱ三、市内には、道路灯、街灯など約三千二百灯ある。内、九〇%強を自治会に負担をお願いしている。来年度から、応分の補助をしていきたい。
齋藤議員Ⅱ一、京福電鉄存続に向けて、今後の方策を問う。
市長Ⅱ一、これまで県および沿線自治体とともに、幅広い活動をしてきた。十二月一日に受理した回答書の中でも、京福側のガードは固いものがある。
今後、沿線自治体と力を合わせ、存続に向けて精いっぱい努力をする。
総務課長Ⅱ一、指摘があった京都本社へも出向く。乗る運動として、マラソン大会参加への半額負担や小学校へ補助して利用をすすめている。一般市民への金銭援助はないが、市民間に不公平とならないよう新年度から対応していく。
齋藤議員Ⅱ二、職員の適材

適所の配置を。
市長Ⅱ二、重要な政策を遂行するためには、全庁体制で取り組みなければならぬ。全職員には、やる気と努力をモットーに取り組むよう督励している。
職員の職務階制を重視した適切な人事配置を行っていく。
齋藤議員Ⅱ三、埋蔵文化財の周知と史跡公園の整備について問う。
生涯学習課長Ⅱ三、現在、市内で確認している埋蔵文化財は百十五箇所である。
泉土木、奥越耕地、市の事業課に対して「埋蔵文化財包蔵地の遺跡地図」を配布し、周知を図ってきた。
今後は、一般市民向けの「遺跡地図」を各公民館へ配布したり、将来的には標柱を立てて啓蒙に努めたい。
三室山の史跡公園協議会を年度内に開催したい。
齋藤議員Ⅱ四、西部地域の開発の有無と勝山橋の架け替え、駅前開発計画について問う。

市街地活性化について

日も早く着工できるよう努力していく。
駅前整備は、事業化への方法について地元や県と協議、検討する必要がある。
地権者の理解が得られれば、事業化に向けての基礎調査を実施していきたい。
竹内久三議員Ⅱ一、市街地活性化対策として、次の点を問う。
①にぎわいのある商業地づくりについて。
②織維資料館など共同施設の建設について。
市長Ⅱ一の①、第三次総合振興計画の中で、にぎわいのある商業地づくりを計画している。課題としてはリゾート地との連携、共同施設の整備、人材育成、織維資料館や左義長会館を含めた産業観光会館の建設などがある。
商店街等活性化実施計画策定委員会でも、中心市街地の核となる施設が検討されていると聞いている。市の総合振興計画との共通課題もあるので、公共施設を含めた計画策定を委員会に

要望している。
竹内議員Ⅱ二、福祉計画について、次の点を問う。

①地域福祉推進特別対策事業との関連性は。

②福祉センターの設置を。

③市民会館、教育福祉会館へのエレベーター設置を。
市長Ⅱ二の①、地域福祉推進特別対策事業については、五年度に策定する老人保健福祉計画の中で考えていく。

②、福祉計画の中で併せて福祉センターの設置構想を検討していきたい。

福祉事務所長Ⅱ二の③、エレベーターについては、計画の検討項目に盛り込んでいきたい。

竹内議員Ⅱ三、老人福祉、保健計画の策定において、次の点を問う。

①実施時期は。

②策定委員会は。

③保健、福祉窓口の一元化について。
市長Ⅱ三の①、策定のスケジュールは、関係各課による実務委員会を年明けに発足させる。

四月に策定委員会を設置し、十月には原案をまとめる。平成六年一月に正式決定、同三月に公表する段取りになっている。

福祉事務所長Ⅱ三の②、策定委員会の組織は十五人ぐらいで、市長が委嘱する。任期は計画完了までである。

③、実施の責任は市町村にある。保健と福祉は一体と考えている。窓口は、現状の中で対応していく。

竹内議員Ⅱ四、都市計画税の軽減と該当地域の見直しについて。

市長Ⅱ四、現在、制限税率の〇・三％でお願いしている。今後も都市計画事業による大型事業が数多くあるため税率を改正する考えはない。

課税対象地域の見直しについては、現在、委託調査している。その結果で用途地域の見直しを審議会へ諮っていくか、都市計画事業の整備が完了した地域から順次負担をお願いしていくか検討している。

竹内議員Ⅱ五、雪を楽しむまちづくりについて。
市長Ⅱ五、国土庁および県の協力で一月二十三日に「雪国交流シンポジウム」を開催する。これは克雪一辺倒から雪に生きる知恵を集め、利雪、親雪など幅広い雪国交流のあり方を探求するものである。

併せて、雪ふれあい推進事業によって「かつやまスノーフェスティバル」を開催する。行政と民間団体が協調して定着させていきたい。

過疎バスへの援助を

まちづくりについて。
市長Ⅱ五、国土庁および県の協力で一月二十三日に「雪国交流シンポジウム」を開催する。これは克雪一辺倒から雪に生きる知恵を集め、利雪、親雪など幅広い雪国交流のあり方を探求するものである。

併せて、雪ふれあい推進事業によって「かつやまスノーフェスティバル」を開催する。行政と民間団体が協調して定着させていきたい。

①全面的な見直しを行うとあったが、その後どうなっているか。

②北谷、野向線は各戸が一部負担している。この負担分を過疎化対策基金で出せないか。

市長Ⅱ一の①、路線バスの利用減少に歯止めをかけるため、種々の方策を推進しているが、なかなか成果が得られない。全面的な見直しを検討している。
②、両路線は、廃止路線代

替バス運行方式で実施している。

地元負担の協力については、他の路線との兼ね合いもあり、地元の利便性と負担軽減ができないか検討している。

齋藤議員Ⅱ二、国道一五七号について、次の点を問う。

①雁が原(寺尾)の暮見間に歩道の新設を。

②電動三輪車が増え、暮見トンネル内は危険。歩道通行できるように拡幅を。

③暮見の交差点において渋滞が予想される。リゾート線を立体化できないか。

市長Ⅱ二の①、寺尾の暮見間の歩道新設は、今年五月、区長連合会から県へ要望されている。地元の協力があれば、順次設置したいとのことである。通学路でもあり早期設置を県へ要望したい。

②、暮見トンネル内の歩道は、管理通路として設置されたもので歩道ではないとのこと。しかし、今後の交通量や電動車の安全性を考え、改良してほしいと県土木へ要望してある。

企画開発課長Ⅱ二の③、国道一五七号とリゾート線の立体化については、交通量からみて平面交差で良いとなった。

婦人行政の専課設置を

岩見寿信議員Ⅱ一、新年度の基本方針と財政運営について、次の点を問う。

①具体的な重点政策は。

②コスト軽減で管理公社設立の考えはないか。

③生活関連の投資的予算の増額を。

市長Ⅱ一の①、財政基盤の安定を第一にしていく。重要課題を実現していくために、限られた財源を効率的に活用していく。

生活関連予算なども、現在予算要求書づくりを行っている。一月からその予算査定に入る。

市長Ⅱ一の②、幼・保一元化も含め、コスト軽減をじゅうぶん検討していく。総務課長Ⅱ一の②、管理公社は、県下七市で福井、武生、敦賀市で設置している。マイナス面なども考え、研究していきたい。

岩見議員Ⅱ二、婦人行政担当課の設置を。

市長Ⅱ二、当市には婦人問題専管部署は設けていないが、各担当課で鋭意取り組んでいる。本年度から婦

人の相互援助システムとしてファミリーサービス事業が開始されている。

今後も婦人問題にかかる担当部署が連携をすすめる中で、男女共同参画社会の実現に努めていく。

秘書広報課長Ⅱ二、現機構の中で対応していきたい。

岩見議員Ⅱ三、老人保健福祉計画策定が、一年遅れているのではないかと。また、なぜ地区社協設置を老人保健福祉計画と同時期にしたのか。

福祉事務所長Ⅱ三、福祉計画の策定期間については、国・県の指導で三年度から準備に入り、四年度に実態調査、五年度に策定委員会を発足させるようになっていく。

地区社協は、地域から生まれ根づくものだが、それには行政からの働きかけも必要と考えている。



健康で豊かな老後

参考にしてください

今年の小作料標準

農業委員会から

勝山市農業委員会(清水賢照会長)は、平成5年度の小作料の標準基準額を決めました。問い合わせは、市農業委員会(農務課内) ☎88-1111内線283番へ。

農地区分	単位	小作料の額	備考
(田) 上田	10アール当たり	28,000円	水稻平均反収528kg以上
中田	"	24,000円	498~528kg未満
中山間田	"	20,000円	461~498kg未満
山間田	"	15,000円	460kg以下

市役所は1月からすべての土曜日を休ませていただいています

広報十二月号でお知らせしましたとおり、市役所本庁関係や教育委員会事務局などは一月から完全週休二日制を実施しています。ただし、消防署や体育施設、保育所など閉庁できない部署については、従来どおり土曜日にも業務を行っています。

電話予約の方法
通常勤務時間内(月~金 午前八時半から午後五時)に、住民票は市民課へ。納税証明書などは、税務課へ電話予約してください。
《受け取る場所》
市役所宿日直室(裏玄関からお入りください)。
《持って来るもの》
印鑑と手数料。手数料は、住民票二百円、納税・所得課税・資産評価証明なども二百円です。
くわしくは市民課、税務課(☎88-1111代)へ。

国民年金だより

スタートは二十歳

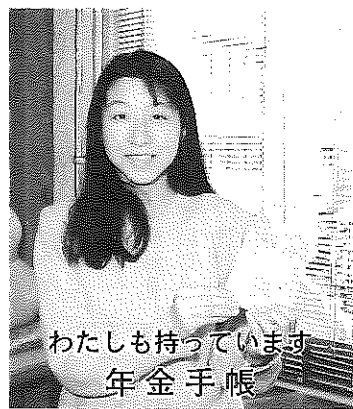
学生も全員加入しましょう

二十歳以上の大学生、専修学校生の皆さん、あなたは国民年金に加入していますか。

国民年金は、日本国内に住む二十歳以上六十歳未満のすべての人が加入することになっています。

この制度は、将来、皆さんが六十五歳になったときに老後の所得保障として満額の老齢基礎年金が受けられるものです。そればかりでなく、万一不慮の事故や病気などで障害者になったときにも、生活の保障として障害年金を受けられることができる皆さんのための年金制度です。

しかし、これらの年金が



杉下知枝子さん(20)

＝沢町2丁目、学生

「20歳になって、すぐに国民年金に加入しました。年金制度については、授業の中でも取り上げられ関心もありました。」

があります。

二十歳以上になったら必ず国民年金の加入手続きをして、保険料をきちんと納めましょう。

学生の保険料免除制度もあります。未納のままにしておかないで市民課年金係(☎88-1111内線254番)までご相談ください。

『新成人の声』審査会

優秀賞

四点決める

教育委員会は、十二月二十五日、「新成人の声」作文審査会を開き、優秀作品

四点を選びました。応募作品は十三点でした。

優秀作品の中から山内義子さん(短大生)Ⅱ長山町一Ⅱが代表して、成人式席上で朗読発表します。

優秀賞に選ばれたのは、次の皆さんです。敬称略

【優秀賞】
「我がふるさと勝山」
山内義子(長山町一)

「私の選んだウエーブの道」
栃木ゆかり(栄町三)

「二十歳の心がまえとして」
岩口貴代(長山町一)

「自分で歩くこと」
松井理恵(芳野町一)



▲作業中は安全対策を

雪に備える 流雪溝の使用には 安全の気配りを

流雪溝の安全管理には、
万全をつくしてください。
スムーズな排雪ができる
よう、次のことに注意しま
しょう。

●流雪作業には、歩行者や
自動車の安全にじゅうぶ
ん気をつけること。

作業中は「赤旗」などで
注意を呼びかけるとともに
監視を怠らないこと。

●作業終了後は、必ずきち

んとフタをすること。
少しでも開いていると、
破損の原因となります。

●水量がないときは、絶対
に雪を入れないように。水
路上流においては、重機な
どで大量投入しないこと。

●各地区ごとの流雪計画
(流雪時間帯など)を守る
ように。

流雪時間は、午前六時か
ら午後六時までです。午後

六時以降は枝線の時間帯と
します。

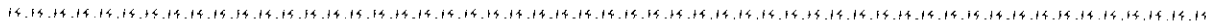
●屋根の雪おろしは、なる
べく一斉に行うように。自
然落雪する屋根には「雪止
め」を設置すること。

流雪規制について

相当量の積雪で、流雪溝
がつまるおそれのある場合
は「流雪規制」をします。
各地区の流雪推進員、協
力員の指示に従ってください。
い。

「青旗」⇨流雪可
「赤旗」⇨流雪不可
が目印です。

流雪に関する問い合わせ
は各区長若しくは消防署
(☎88-10400)へ。



市道関係

区	間	延長
①	栄町1丁目(木村かしわ店前)~村岡町滝波 (広田理容店前)	1,100m
②	芳野町2丁目(ピリケン横)~郡町2丁目6-45(石田宅)	610m
③	郡町1丁目(勝山病院前)~郡町2丁目1-29(久永宅)	790m
④	栄町4丁目3-6(裕宅)~栄町4丁目(勝山丸岡線)	250m
⑤	沢町2丁目(スタンドよっちゃん)~沢町2丁目(国道157号線)	310m
⑥	沢町2丁目(大谷文具堂)~昭和町1丁目4-20(石井宅)	390m
⑦	旭町1丁目(松文産業・本社)~昭和町2丁目(東縦貫線)	900m
⑧	元町2丁目3-18(吉田宅)~元町2丁目(酒井ガソリンスタンド)	400m
⑨	村岡町滝波(フードナシキ)~滝波町2丁目(朝日ニット・横)	550m
⑩	北郷町森川(小舟渡橋東詰め)~東野26-24(田中清宅)	900m
計		6,200m

国・県道関係

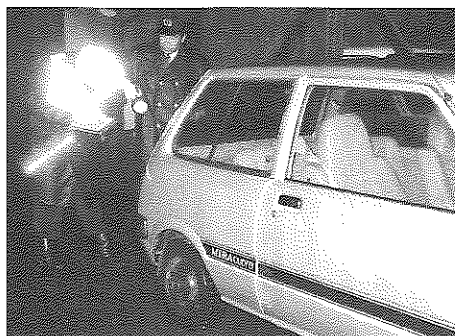
路線名	区	間	延長
1	国	道	4
2	主	要	地
3	県	道	栃
4	県	道	篠
5	県	道	谷
6	県	道	藤
7	県	道	平
8	県	道	五
9	県	道	本
計			36,300m

冬期臨時

駐車禁止箇所を設定

国・県・市道の一部で「冬期臨時駐車禁止箇所」を設定しています。除・排雪作業に支障となる路上駐車を規制していくものです。

禁止期間は3月15日(月)までです。皆さんのご協力をお願いします。



▲路上駐車一掃パトロール (12月)

●はしかの

予防接種

二月二十七日まで実施

麻しん(はしか)とMMR(はしか・流行性耳下腺炎・風しん)の予防接種を実施しています。希望する人は、申し込んでください。

《実施期間》

二月二十七日(土)まで。ただし、日曜・祝日は除きます。

《対象者》

昭和六十一年四月二日から平成元年六月三十日まで生まれた幼児で未接種者。

《費用》

麻しん：無料
MMR：四千五百四十円

《申込先》

保健衛生課(☎88-1111内線262番)へ。

●償却資産の

申告を

期限は二月一日です

償却資産とは、土地、家屋以外の事業用資産で、一月一日現在所有している全資産について申告していただきます。

前年度申告している人は、異動資産分(新規所得や減少)について申告してください。

屋根雪おろしに助成

「地域ぐるみ雪おろし支援事業」を推進

屋根雪おろしの困難なひとり暮らし老人世帯や重度障害を持つ人に対し、家屋の除雪費用の一部を助成します。

今年から、各地区に「地域ぐるみ雪おろし協力推進協議会」を設置のうえ、雪おろし事業に取り組んでいきます。申請方法などは、次のとおりです。

- ①六十五歳以上のひとり暮らし老人世帯
- ②六十五歳以上の老人夫婦世帯
- ③ひとり暮らしの重度身体障害者世帯
- ④そのほか、特に市長が必要と認める世帯

【対象世帯】

親族から除雪や費用の援助が受けられない次の世帯です。

【申請方法】

区長、若しくは民生委員を通して、各地区の「地域ぐるみ雪おろし協力推進協議会」へ申請してください。

【助成額】

一回につき七千円で、一冬二回までとします。

くわしくは、区長若しくは民生委員、福祉事務所民生係(☎88-1111内線506番)へ。

申告用紙や記載要領はすでにお届けしてありますので、法定申告期限の二月一日(月)までに税務課へ提出してください。

くわしくは税務課固定資産税係(☎88-1111内線245・246番)へ。

●四月から

電波利用料

制度を導入

郵政省では、今年四月から電波利用料を徴収することになりました。

無線局は、全国で七百七十万局に達しています。増大する事務量や不法無線局に対応していく経費を、利

用者からも一部負担していただくものです。

利用料は、パーソナル無線年間六百円、アマチュア無線局五百円などとなっております。

くわしくは、北陸電気通信管理局電波部企画室(金沢市広坂 ☎0762-3314432)へ。

●上手に使う

110番

覚えておきたい六項目

電話「110番」は、警察に事故や事件を知らせる手段の一つです。

ここでもう一度、正しい110番のかけ方を確認してみましよう。

次の内容を係員が尋ねますので、落ち着いて正確に伝えてください。

- ①何があったか
- ②いつ、どこで
- ③犯人の手がかり
- ④逃げた方向
- ⑤逃走手段は何か
- ⑥通報者の名前、所在地

登記手数料が改正されました

登記手数料令が一部改正され、1月から新料金となっています。

- 登記簿の謄本・抄本など 800円(旧600円)
- 登記簿の閲覧・印鑑証明書など 400円(旧300円)

※広報かつやま12月号で金額に一部間違いがありました。お詫びします。

問い合わせは福井地方法務局(☎0776-22-5090)へ。



市民

投句

(敬称略)

- 再選し笑顔の中にも負担感 長谷川鹿雄 昭和町三
- 再選で期待を肩に初登庁 丹後 胆詳 田名部
- 喝采へ決意溢れるいい笑顔 丸屋 仁志 本町二
- 出迎えし花束の娘へ市長笑み 土谷 花子 本町四
- 初登庁笑顔の下の確かな志 山岸登美子 栄町三
- 信頼を交す笑顔で初仕事 立平 尚平 昭和町三
- 公約を地道に守るこの笑顔 牧野 信弥 栄町三
- この先も引き受けましたと花託さる 笠松 定子 本町一
- 三万のしあわせ背負い初登庁 中村 範子 本町二
- 市長と共に歩みて二十一世紀へ 永井 はる 昭和町一
- 職員の笑顔に登庁花で盛る 竹原 文夫 片瀬
- 花受ける笑顔のかけに市の発展 中野千恵子 芳野一
- 笑顔みて未来がみえた勝山市 田上 滋良 郡町二
- たたかいが終わる万福笑顔かな 景利 勇子 本町二
- 市長さん大きな期待背に登庁 宇佐美春子 東瀬羽口
- きびしさを笑顔に秘めて初登庁 鳥山せつ子 旭町一
- 郷土史にのります今日いい笑顔 郷土史にのります 今日いい笑顔 森景かつる 元町二
- 笑みたたえ 花束受ける新市長

親しみながら 広報開く 西野 甫 栄町三
(題は、十二月号表紙から。毎月二十日締め切り)

冬のイベント案内

雪の楽しさみーつけた

かつやまスノーフェスティバル'93

と き：1月23日(土) 前夜祭、1月24日(日)
 と ころ：中央公園および元禄線周辺

- 23日(土)** 開会式 午後5時30分
 前夜祭 午後5時45分
 雪中宝さがし(当日受付) 午後6時
- 24日(日)** 雪上ソフトバレーボール大会
 スノードッチボール大会
 雪上綱引き大会
 雪合戦大会
 午前9時、午後0時
 ジャンボいろはカルタ大会
 午後0時
 親子そり競走(当日受付)
 午前9時、午後0時
 的あて 午前10時~午後3時
 雪中宝さがし(当日受付) 午後1時

お願い

23・24日は、元禄、本丸線は通行止めとなります。路上駐車は絶対やめてください。24日は、大仏駐車場(無料)からイベント会場まで無料送迎バスが出ます。公共交通機関をご利用ください。

フォト コンテスト 作品募集

かつやまスノーフェスティバル'93を題材とした作品を募集します。
 募集期間 1月25日~2月10日

かつやまの味、特産品が豊富。
 大鍋のふるまいもあります。

くわしくは、実行委員会事務局(企画開発課内 ☎88-1111)へ。

雪国交流シンポジウム開催

雪国における交流のあり方について探求してみませんか。

と き：1月23日(土)午後1時から
 と ころ：市民会館大ホール
 参加費：無 料
 テーマ：雪国だから温かい
 親雪ごころ勝山から
 プログラム
 13:30 基調講演
 演題「雪国文化の再発見」

講師：筒井 迪夫さん
 (東大名誉教授 勝山市出身)
 14:40 パネルディスカッション
 テーマ「雪、そして
 ふれあい IN 勝山」
 16:10 アトラクション
 左義長太鼓、
 雅楽「浦安の舞」



冬の風物詩 年の市

と き ■ 1月24日(日) 午前9時から
 と ころ ■ 本町通り
 江戸時代から続く伝統行事「年の市」が開かれます。
 昔ながらの生活用品、勝山ならではの食料品など30数軒の露店が本町通りの軒先を飾ります。

市内企業の求人情報

(12月18日現在)

No.	職 種	求人数	年 齢	賃 金	事業所・勤務地
1	無線機組上	女2人	(歳) 不問	115,000円 ~120,000	北 翔 野 (株) 設 芳 野 田
2	工 事	男10人	20~45	180,000 ~320,000	(株) 新 興 工 鹿谷町志田
3	検査及び 製造工	不問 1人	18~60	105,000 ~120,000	勝山電子工業(株) 立 川 町
4	サービスマン ステーションマン	男1人	18~35	140,000 ~185,000	大 勝 和 (株) 昭 昭 和 町
5	中距離運転手	男1人	18~50	250,000	勝 山 運 送 (有) 山 滝 波 町
6	巻き取り包装	女2人	18~52	120,500 ~126,500	(株) セ イ ワ 村岡町滝波
7	保 母	女1人	18~25	135,000	学校法人あおい学園勝山自動車学校 上 高 島
8	生産技能職	男5人	18~35	130,000 ~180,000	松 文 産 業 (株) 旭 旭 町
9	サイジング工	男3人	20~55	186,000 ~216,000	白 木 興 業 (株) 芳 芳 野 町
10	現 業 職	不問 20人	18~45	124,465 ~239,400	幸 南 工 業 (株) 幸 鹿谷町保田

くわしくはハローワーク勝山(☎88-1286)若しくは商工観光課(☎88-1111・内線272番)へ。

生活不用品情報

■譲ります(提供品)

婦人用皮コート、農業用モーター、足踏みミシン、腰かけ、ガラステーブル、木製机、冷風除湿機、本棚、エレクター、二人乗り用乳母車、コンビラック、日本人形、シルバークロム編み機、ベッドメリー、サッカー靴(二一センチ)、三つ四歳女児自転車、物干しベランダ、編み機、自転車、衣類乾燥機、鷹のはく製(ガラスケース付き)

車、卓球台、手押し車、簡易水中ポンプ、箱型ご切り、食卓テーブル(六人用)、電子ピアノ、一六インチ男児自転車、子ども三輪車、乳母車、ワイプロ、ベビーカー、自転車、スキー、スキー靴(二一センチ)ぶらさがり健康器、テレビ、うすときね、カセットテープレコーダー、ソファ、チャイルドシート

■譲ってください(希望品)

ピアノ、まきストープ、トランペット、大人用三輪

問合せは、消費センター

(企画開発課内 ☎88-1111
11内線237)



オギョウ

市民カレンダー

'93 1/20(水) ~ 2/16(火)

人口の動き

(12月1日現在の住民基本台帳による)

男	14,603人	前月比 (+1人)
女	15,572人	前月比 (-15人)
計	30,175人	前月比 (-14人)
	7,765世帯	前月比 (+2)

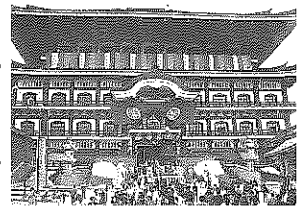
20水	心配ごと相談 10:00~15:00 教育福祉会館 人権・行政・交通事故相談 10:00~15:00 教育福祉会館 社会保険相談 10:00~15:00 勝山商工会館	7日	GS 勝山商事(滝波) 酒井商店(元町) 笹木石油(長山) 雁が原スノーフェスティバル スーパースラローム 第38回市民体育大会スキー競技会 雁が原スキー場
21木	機能訓練事業 13:30~15:00 教育福祉会館		
22金	結婚相談 10:00~15:00 教育福祉会館 1歳半児健康診査(H3.7月生まれ)13:20~ 教育福祉会館 3歳児健康診査(H2.1月生まれ)13:00~ 勝山保健所	8月	
23土	市役所土曜閉庁 雪国交流シンポジウム 13:30~ 市民会館大ホール かつやまスノーフェスティバル'93 17:30~ 中央公園および元祿線周辺(詳細は15ページ)	9火	
24日	甲 勝山病院 ☎88-0350 GS 大勝(滝波) 酒井商店(伊波) 勝山商事(沢) 農協(南) かつやまスノーフェスティバル'93 9:00~ 中央公園および元祿線周辺 勝山・年の市 9:00~ 本町通り	10水	心配ごと相談 10:00~12:00 教育福祉会館 巡回行政・人権相談 13:30~15:00 荒土公民館
25月		11木	市指定民俗文化財「滝波のお面さんまつり」 滝波区長宅 GS 竹内石油(勝山) 勝山商事(小舟渡) 大勝(昭和町) 第24回少年少女スキー大会 雁が原スキー場
26火		12金	
27水	心配ごと相談 10:00~12:00 教育福祉会館 献血 9:00~12:00 勝山南高校 13:00~16:00 市役所	13土	市役所土曜閉庁 アニメ上映 10:30~ 市立図書館 絵本読み聞かせ会「おはなしててこい」14:00~ 市立図書館
28木		14日	GS 三谷石油(勝山) 農協(中央) 酒井商店(大仏前) 勝山成器断酒会 13:00~15:00 教育福祉会館 アニメ上映会 13:30~ 市立図書館
29金		15月	
30土	市役所土曜閉庁 アニメ上映会 15:30~ 市立図書館	16火	市指定民俗文化財「谷のお面さんまつり」 谷区長宅
31日	甲 深谷病院 ☎88-0011 GS 酒井商店(芳野) 農協(北) 大勝(バイパス) アニメ上映会 13:30~ 市立図書館		
2/1月	納期限 市県民税 4期分 納期限 国民健康保険税 4期分		
2火			
3水	心配ごと相談 10:00~15:00 教育福祉会館 (弁護士による法律相談併設) 献血 10:00~16:00 サンプラザ前		
4木	機能訓練事業 13:30~15:00 教育福祉会館		
5金	結婚相談 10:00~15:00 教育福祉会館		
6土	市役所土曜閉庁 雁が原スノーフェスティバル オールナイト営業 写真撮影会		

編集後記

▼穏やかな新年を迎えることができました。スキーファンには、ちよっぴり寂しい雪無しの年明けとなりました。大仏様への初詣も過去最高の人出を記録。大晦日から正月三日間で約七万二千人の参拝客でにぎわいました。写真取材のたび、とかく市外、県外からも大ぜい来られていたようです。

▼今年も「広報かつやま」が、市民の目であり、耳であり、口でありたいと思っています。よろしくお願ひします。

▼今年も「広報かつやま」が、市民の目であり、耳であり、口でありたいと思っています。よろしくお願ひします。



火災発生の問い合わせ

(テープ吹き込み) ☎88-5100

甲は休日救急当番医 診療時間は午前9時から午後5時までです。問い合わせは、市消防署 ☎88-0400へ。2月以降は、未定です。

GSは日曜給油当番